

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第4区分  
【発行日】平成25年8月29日(2013.8.29)

【公開番号】特開2013-126771(P2013-126771A)  
【公開日】平成25年6月27日(2013.6.27)  
【年通号数】公開・登録公報2013-034  
【出願番号】特願2013-62687(P2013-62687)  
【国際特許分類】

**B 4 1 J 11/02 (2006.01)**

【FI】

B 4 1 J 11/02

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する複数の突部と、  
前記複数の突部の間に配置されインクを受ける複数の溝と、  
前記複数の溝が共通して連通する排出穴と、  
を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項2】

前記複数の溝の底面は、設置時の重力方向に対して傾斜するように形成されていることを特徴とする請求項1に記載の記録装置。

【請求項3】

被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第1の一对の突部と、  
前記第1の一对の突部の間に配置されインクを受ける第1の複数の溝と、  
前記第1の複数の溝が共通して連通する第1の排出穴と、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第2の一对の突部と、  
前記第2の一对の突部の間に配置されインクを受ける第2の複数の溝と、  
前記第2の複数の溝が共通して連通する第2の排出穴と、  
を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項4】

前記第1の複数の溝および前記第2の複数の溝の各々の底面は、設置時の重力方向に対して傾斜するように形成されていることを特徴とする請求項3に記載の記録装置。

【請求項5】

被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する複数の突部と、  
前記複数の突部の間に配置されインクを受ける複数の凹部と、  
前記複数の凹部が共通して連通する排出穴と、  
を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項6】

前記複数の凹部の底面は、設置時の重力方向に対して傾斜するように形成されているこ

とを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 7】

被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第 1 の一对の突部と、  
前記第 1 の一对の突部の間に配置されインクを受ける第 1 の複数の凹部と、  
前記第 1 の複数の凹部が共通して連通する第 1 の排出穴と、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第 2 の一对の突部と、  
前記第 2 の一对の突部の間に配置されインクを受ける第 2 の複数の凹部と、  
前記第 2 の複数の凹部が共通して連通する第 2 の排出穴と、

を備えることを特徴とする記録装置。

【請求項 8】

前記第 1 の複数の凹部および前記第 2 の複数の凹部の各々の底面は、設置時の重力方向  
に対して傾斜するように形成されていることを特徴とする請求項 3 に記載の記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を達成するため、本発明の一つの態様は、被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する複数の突部と、前記複数の突部の間に配置されインクを受ける複数の溝と、前記複数の溝が共通して連通する排出穴と、を備えることを特徴とする。

また、本発明の他の一つの態様は、被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第 1 の一对の突部と、前記第 1 の一对の突部の間に配置されインクを受ける第 1 の複数の溝と、前記第 1 の複数の溝が共通して連通する第 1 の排出穴と、前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第 2 の一对の突部と、前記第 2 の一对の突部の間に配置されインクを受ける第 2 の複数の溝と、前記第 2 の複数の溝が共通して連通する第 2 の排出穴とを備えることを特徴とする。

また、本発明の他の一つの態様は、被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する複数の突部と、前記複数の突  
部の間に配置されインクを受ける複数の凹部と、前記複数の凹部が共通して連通する排出穴  
とを備えることを特徴とする。

また、本発明の他の一つの態様は、被記録材に向けてインクを吐出する記録ヘッドと、  
前記被記録材をインクが吐出される面と反対側から支持する第 1 の一对の突部と、前記第  
1 の一对の突部の間に配置されインクを受ける第 1 の複数の凹部と、前記第 1 の複数の凹  
部が共通して連通する第 1 の排出穴と、前記被記録材をインクが吐出される面と反対側か  
ら支持する第 2 の一对の突部と、前記第 2 の一对の突部の間に配置されインクを受ける第  
2 の複数の凹部と、前記第 2 の複数の凹部が共通して連通する第 2 の排出穴とを備えるこ  
とを特徴とする。

また、本願第 1 の態様に係るインクジェット式記録装置は、副走査方向に沿ってドット形成要素が配列され、主走査方向に往復移動されるインクジェット式の記録ヘッドと、該記録ヘッドと対向する位置にあり、副走査方向に間欠的に搬送される被記録材に前記記録ヘッドで記録をするときに該被記録材を下から支えて前記記録ヘッドに対する位置を規定するプラテンと、前記被記録材の副走査方向への間欠的搬送、前記記録ヘッドの主走査方向への往復移動および記録ヘッドのインク吐出動作を記録データに基づいて制御する制御部と、前記プラテン上を副走査方向に搬送される前記被記録材の内の 1 種又は 2 種以上の予め特定されたサイズの被記録材の左右の辺に対応するプラテン部分に、前記左右の各辺より外側にはみ出してそれぞれ形成され、且つ副走査方向には前記ドット形成要素の範囲

より長く形成されたインク受け用開口穴と、を備え、前記制御部は、予め特定されたサイズの前記被記録材のそれぞれについてその左右の辺より内側となる記録領域で記録データを展開して記録動作を実行する第1動作モードと、同サイズの被記録材の左右の辺より外側で且つ前記各インク受け用開口穴の外側エッジより内側となる記録領域で同じ記録データを展開して記録動作を実行する第2動作モードとを備え、該被記録材に左右余白のない記録を行う場合は、前記第2動作モードが実行されるように構成されていることを特徴とするものである。